

地域とともにある学校づくり ～子どもたちの豊かな育ちを支えるために～

子どもたちの未来、地域の未来のためにも、家庭と地域、学校が連携して子どもたちをはぐくんでいくことが求められています。さいたま市の子どもたちは、保護者や地域の方、卒業生、ボランティア団体など、多くの皆さんの支えにより、安心・安全に学校生活を送ることができます。

○コミュニティ・スクール

「学校運営協議会」を設置し、地域住民、保護者、ボランティア、校長、教職員等がメンバーとなって、子どもたちのために話し合いをしています。

学校運営協議会と地域の団体等が連携し、協働活動を行うことで、地域とともにある学校づくりを推進します。



市HP コミュニティ・スクール



○防犯ボランティア

保護者や地域住民・関係団体等が、防犯ボランティアとして登下校時や業間休み、昼休み等、児童の安全のために見守り活動をしています。

○図書ボランティア

「読み聞かせボランティア」は、朝の読書タイムに、子どもたちへ読み聞かせを行っています。「図書整備ボランティア」は、図書室内の季節感あふれる装飾掲示や本の整備等を行っています。

子どもたちの笑顔のために



○学習支援ボランティア

家庭科のミシンの授業や町探検の授業では、児童が安全に活動ができるように、補助をしたり引率をしたりしています。

○チャレンジスクール

放課後チャレンジスクールでは、余裕教室等を活用してスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を実施しています。

土曜チャレンジスクールでは、子どもたちに学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着を図るため、自主的な学習や体験活動等を実施しています。



○慈恩寺小学校PTA

慈恩寺小学校PTAは、保護者・学校・地域が連携し、子どもの教育や安全を見守る組織で、子どもたちに、より安全・安心で、楽しい学校生活が送れるように、様々な形で支援しています。

保護者の皆様、地域の皆様にご協力をいただき、登下校の立哨や地域で行われるお祭りのパトロール等にも参加しています。

ぜひボランティアとしても関わっていただき、子どもの豊かな育ちを支えていきましょう。



市HP チャレンジスクール

